



第37回日本診療放射線技師学術大会  
 第23回アジアオーストラレーシア地域診療放射線技師学術大会 (23rd AACRT)  
 第28回東アジア学術交流大会 (28th EACRT)



第10回 東京への道 Go To TOKYO



城西支部 (第3地区) 平瀬 繁男  
 (公益社団法人東京都診療放射線技師会)



## 「東京オアシス」

今回は、私が担当する城西支部を紹介したいと思う。城西支部は新宿区・豊島区・板橋区・中野区・杉並区・練馬区の6区からなる。江戸城（皇居）を中心として西側にある地域である。その城西支部には、1日平均利用者数が約268万人（世界第2位）の池袋駅と、1日平均乗降者数が約353万人（世界第1位）（ギネス世界記録認定2017年）の新宿駅があり、駅周辺の昼夜の人口増減が特に著しい。また新宿駅西口に位置する西新宿は都庁を有し、東京でも有数のオフィス街であり、超高層ビルが林立している。歓楽街として有名な歌舞伎町も新宿駅東口に位置している。新宿駅南部には新宿御苑や明治神宮外苑があり緑が豊富である。今回は、そのオフィス街や繁華街とは違う新宿を案内したい。



新宿都庁



西新宿オフィス街

半蔵門線の青山一丁目駅から、イチヨウ並木に向かい明治神宮を抜けて新宿御苑、そして新宿駅まで歩いてみた。



イチヨウ並木

イチヨウ並木入り口には、神宮外苑造営の由来が記された“明治神宮外苑之記”の石碑が建立されている。左側にはおしゃれな店が立ち並んでいる。学術大会が行われる秋には、紅葉を見ながらテラス席で食事を取るのもいいと思う。この外苑には、御観兵衛<sup>ごかんべいゑのみ</sup>・憲法記念館（明治記念館）<sup>そんぽうきねんかん</sup>・葬場殿趾<sup>そうじょうでん</sup>・御鷹の松<sup>みたか</sup>・国立競技場・建国記念文庫などがあり、散策するには気持ちが良い。また秩父宮ラグビー場や明治神宮野球場もあり、私が散策をした時にはヤクルト対巨人戦が行われており大きな拍手が外まで漏れていた。外苑を抜けJR線のガードをくぐると新宿御苑が見える。新宿御苑の入園券500円を購入して千駄ヶ谷門から新宿門まで歩いてみた。



明治神宮外苑之記

新宿御苑は、徳川家康の家臣・内藤清成が賜った大名屋敷がルーツといわれている。後に宮内庁の御料地を経て、皇室庭園として使われていた。広さは58.3ha、周囲3.5kmの園内に、ヨーロッパ式の風景式庭園と整形式庭園、日本庭園を巧みに組み合わせた特色あふれる様式の庭園が楽しめる。鳥のさえずりを聞いたりきれいな草花などを見ることで、新宿であることを忘れさせてくれる都会のオアシスである。新宿門を抜けると、ゆっくりとした足音から自然に足早になり現実に戻らされてしまった。ゆったりとした時間を過ごしたい時にはぜひ立ち寄ってほしい名所である。ここから15分ほどで新宿駅である。他にも、城西地区には「おばあちゃん原宿」として知られる巢鴨や、若者の街・中野などもある。学術大会の時にはどのように変化しているのだろうか？ マスクを外してまだまだ知らない東京のオアシスを散策したいと思う。



新宿御苑